

1988年10月8日生まれ

京都府出身 AB型

資格 管理栄養士、調理師

高校卒業後、調理師専門学校へ入学（大阪・1年制）調理師免許取得

卒業後就職はせずに、アルバイトをして貯金（2年間・家電量販店&ドラッグストア）

その後、栄養士の専門学校へ入学（大阪・栄養士課程2年制）栄養士免許取得

卒業後、委託給食会社へ就職（大阪・3年間）派遣先は病院

実務経験を積み、働きながらファンスタディで勉強し、第29回管理栄養士国家試験受験&合格

2015年5月より長門市へ引っ越して現職

調理師学校へ行ったのに、その業界で働けなかったのは、入学してすぐに違うなあと感じたのと、座学で習った栄養学をもっと勉強したいと思ったため。

すぐに辞めてリスタートするよりも、1年間基礎的なことを学び、調理師資格を取得した方が有利と考えたので、まじめに勉強。

栄養士の学校へ通う資金はなかったため、2年間アルバイトをして貯金。

調理ではなく普通のお店で働いたのは、時給が高かったため。

ドラッグストアは、健康や栄養に関する相談をされるお客さんもいることと、薬の知識も少し学べると感じたため。

栄養士の学校では、超まじめに勉強。これは単純に勉強内容がおもしろかったため。

管理栄養士課程（4年制・卒業と同時に国試受験資格取得可能）ではなく、栄養士課程（2年制・卒業後実務3年で国試受験資格取得）を選んだのは、

新卒ではないため、実務経験後に管理栄養士としてスタートラインに立った方が有利と考えたから。（取得まで1年プラスでも）

在学中に、将来はなんとなく病院（？）というイメージがあったので、就職先（委託給食会社）では、現場として病院を希望。

運よく希望通りになったので、3年間病院の管理栄養士さんの仕事をチラチラ見ながら勤務。はじめから3年間を区切りと考えていたので、受験資格のために実務経験を積むことと、国家試験の勉強をすること、そして管理栄養士取得後は病院なのか、またはそれ以外なのかという方向性を考えていた。

そして単純に、自分が楽しいことは何かを考えたときに、管理栄養士の試験勉強をしているのが一番楽しいなと感じたので、それが仕事になればいちばんお得と発想。

その時点で既にファンスタディで勉強していた&そのタイミングで法人化のお知らせがあったので、

先生が大阪に来るタイミングでメール（会ってくださいとダメもとで呼び出し）

→僕のこといりませんか？とまさかの告白。(°Д°)

→山口へ来てくれるならOK というまさかの返事(°Д°)

→そして現在。

ちなみにファンスタディを始めたときから、覚えてもらえるように作戦を立てて行動していたので、それが功を奏しました。(先生には秘密でm(____)m)

以上です。なんでもお気軽にご質問ください。